

研究課題名	広島県がん登録情報の活用による効果的ながん対策推進に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科 健康情報学 教授 梯 正之
研究期間	倫理委員会承認後～2023年3月31日（論文に取りまとめる期間を含む）
対象者	2013年から2017年の5年間に、広島県がん登録情報に提出されている症例を対象とする。
意義・目的	本邦における地域がん登録、全国がん登録は罹患率や生存率の把握ができるため、がん対策の評価に不可欠である。本研究の広島県がん登録情報を用いて、広島県における「がんの予防・がん検診」「がん医療」「がんとの共生」の3つの分野からがん対策を評価し、今後のがん予防の推進、がん医療の向上を図るために有用な基礎資料を提供することを目的とする。
方法	本研究は、広島県がん情報資料を利用するため、広島県地域がん登録資料の利用手続要項、全国がん登録にかかる広島県がん情報提供事務処理要領に沿って申し出て承認を得る。広島県がん情報資料から個人を特定する情報を除外し、匿名化された情報を承認後入手する。広島県がん情報（2013年～2017年）を用いて、集計・統計処理を行う研究である。
共同研究機関	
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科 健康情報学 教授 梯 正之
個人情報保護について	個人情報に関する試料は、連結可能匿名化したものが本学に送付され、数値の解析のみ実施する事から、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたり、不利益を与えるなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5353 (梯 正之研究室) 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム (保健学領域) 梯 正之 恒松 美輪子 松山 亮太 梅本 礼子

研究機関：広島大学